

(6) 農林水産業の振興

ちばのキラリ商品支援事業【新規】(産業振興課) 33,500 千円

県産農林水産物などの地域資源を活用した商品の開発や販売展開を支援するため、小売店等の商品ニーズと県内中小企業の生産・加工技術等をマッチングするとともに、具体的な消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるためテストマーケティング等を行います。

[事業内容]

- ・商品ニーズに合わせた商品改良を行うための商談会 5,400 千円
- ・地域連携コーディネーターの配置等 11,100 千円
- ・県内外でのテストマーケティング 7,600 千円
- ・テストマーケティングの結果を活用したコンサルティング 9,400 千円

県産農林水産物販売促進事業〔再掲〕(流通販売課) 52,000千円

(当初予算とあわせ 86,591千円)

(R2当初 89,405千円)

県産農林水産物の消費拡大を図るため、国内外での P R 活動を実施するほか、販路を拡大するための商談会を開催するなど、積極的な販売促進活動を実施します。

[主な事業]

- 1 流通業者・量販店・飲食店等と連携した販売促進の取組
- 2 海外における県産農林水産物の P R
- 3 商談会の開催・出展による販路拡大

梨・カラー新品種 P R 事業【新規】(流通販売課) 8,000 千円

千葉県が育成した梨の新品種「千葉 K 3 号」及びカラー新品種「千葉 C 2 号」のデビューに合わせ、デビューイベント等を開催し、P R 活動を実施します。

[主な事業]

- ・デビューイベントの開催 4,500 千円
- ・サンプル配布 1,500 千円
- ・ロゴマークの作成 800 千円

梨なびアプリの機能拡充【新規】(担い手支援課)

3,600 千円

梨の生育に大きな影響を与える「黒星病」防除を目的に、殺菌剤散布の適切な実施時期を予測し、農家に通知する機能を有する梨なびアプリに、追加的な機能を導入し、農家における利用促進を図ります。

[事業内容]

- ・黒星病以外の病害虫防除機能の追加
- ・開花予測機能の追加
- ・農薬散布履歴機能の追加

スマート農業技術高度化産地支援事業【新規】(生産振興課)

2,500 千円

施設園芸におけるスマート農業機器の導入効果をより高めるため、スマート農業機器を導入した農家に対する、コンサルタントの活用や研修会の開催について支援します。

[事業主体] 農業者が組織する団体

[補助率] 1/2

[対象経費] コンサルタントの活用、研修会の開催に係る謝金 等

スマート農業普及啓発事業【新規】(担い手支援課)

45,428 千円

農業の担い手を育成する農業大学校をスマート農業に係る情報発信の場と位置付け、各種研修の場とするためにスマート農業機器を導入するとともに、スマート農業機器の実演研修を実施します。

[事業内容]

- ・環境制御ハウスの整備 42,340 千円
- ・牛行動管理システムの導入 2,813 千円
- ・スマート農業実演体験研修の実施 275 千円

スマート畜産推進事業【新規】(畜産課) 15,000千円

畜産業における生産性の向上と作業時間の短縮を図るため、スマート農業技術の導入を支援するとともに、関係機関が連携したスマート技術の指導体制モデルを構築し、スマート農業技術の普及・定着を目指します。

[事業内容]

1 酪農導入支援事業 10,000千円

酪農家の長時間労働の改善のため、ICTやAIによる情報収集・分析技術、ロボット化等による自動化技術を導入するなど、作業時間の短縮や生産性の向上を図る取組を支援します。

[事業主体] 千葉県酪農農業協同組合連合会

[補助率] 1/3以内

[補助対象] 労働時間短縮等に資する機械・装置等のスマート農業技術の導入

2 和牛繁殖支援事業 5,000千円

和牛の繁殖の成績を向上させるため、スマート農業機器の導入を支援するとともに、関係機関が連携した高度なスマート農業技術の指導体制モデルを構築します。

(1) 繁殖成績向上のためのICT機器導入 3,000千円

[事業主体] 千葉県肉牛生産農業協同組合

[補助率] 1/3以内

[補助対象] 繁殖成績向上に資するICT機器の導入

(2) 繁殖成績向上のための支援体制構築 2,000千円

[委託内容] ICT機器を活用した分娩間隔短縮のための検討・指導

外来種特別対策事業(自然保護課) 7,000千円(当初予算とあわせ 121,119千円)
(R2当初 141,930千円)

生態系や農林水産業等への影響を及ぼすおそれのある特定外来生物のうち、生息数の増加及び生息域の拡大が著しいキョンについて、捕獲用の罠にICT機器を導入することによる省力効果の実証実験を行います。

[事業内容]

・捕獲用罠へのICT機器の導入効果の検証委託 7,000千円

農業大学校大規模改修事業[再掲] (担い手支援課) (債務負担行為 251,000千円)
(R2当初 19,360千円)

農業の担い手育成の中核機関である農業大学校は、老朽化が著しいことから、県有建物長寿命化計画に基づき、大規模改修を行います。6月補正では、出荷調製施設の新築工事に係る債務負担行為を設定します。

[事業内容] 出荷調製施設の新築工事 (債務負担行為 (R3~R4)) 251,000千円

[供用予定] 令和4年度予定

飼養衛生管理指導強化事業【新規】(畜産課) 14,200千円

鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生を予防する観点から、飼養衛生管理基準の遵守状況について緊急点検を実施するため、民間獣医師を活用し、農場への立入検査を行います。

[委託内容] 畜産農場への巡回確認・指導

家畜疾病経営維持資金利子補給 (団体指導課) (債務負担行為の設定)

高原病性鳥インフルエンザの発生により経営に深刻な影響を受けた農家を支援するため、農協等金融機関から経営の再開や継続に必要な資金融資を受ける際に、無利子となるよう、(公社)中央畜産会等とともに利子補給を行います。

[事業内容]

- ・融資枠：6億円
- ・経営再開資金：家畜の処分等により経営困難となった者
(貸付限度額) 法人 8,000万円 (償還期限) 7年以内
- ・経営継続資金：移動・搬出制限により経営困難となった者
(貸付限度額) 5.2万円/100羽 (償還期限) 7年以内
- ・利子補給の負担割合：(公社)中央畜産会 1/2 県 1/4 市町村 1/4 (任意)

[参考]

6億円を4%の金利で融資した場合の利子補給額 (金利4% × 県負担割合1/4 = 1%)
7年で最大 3,300万円 (6億円全額について元金均等償還方式・利払は3年据置を想定)

畜産競争力強化対策整備事業（畜産課） 262,929千円
 （当初予算とあわせ 1,394,250千円）
 （R2当初 127,877千円）

高収益型の畜産経営体制を構築するため、畜産農家、農協、市町村等で構成する畜産クラスター協議会が経営規模の拡大等を図るために行う施設整備に対して助成します。

[補助率] 1/2以内

森林整備広域連携モデル事業【新規】（森林課） 7,000千円

県内の良好な森林環境を保全するための広域連携モデルの構築を行うため、都市部の市町村と森林が多い市町村をマッチングし、都市部と森林が多い市町村が連携して森林環境譲与税を活用した森林整備に取り組むモデル事業を実施します。

[マッチング例]

森林整備を実施し、CO₂を削減したい都市部の市町村と、風倒被害林等の整備を図りたい森林が多い市町村とのマッチング など

土地改良事業〔一部再掲〕（耕地課、農地・農村振興課） 4,591,468千円
 （当初予算とあわせ 17,414,631千円）
 （R2当初 15,902,293千円）

農業用排水施設等の生産基盤整備、水田の区画整理を行う経営体育成基盤整備事業、地すべり対策等の農地保全・災害防止対策などを行います。

[補助事業] 4,368,968千円（当初予算とあわせ 11,403,141千円）

[主な事業]

- ・ 県営用排水改良事業 1,178,850千円
- ・ 経営体育成基盤整備事業 1,074,900千円
- ・ 農道整備事業 645,500千円
- ・ 農地防災事業 1,135,005千円

[単独事業] 222,500千円（当初予算とあわせ 907,450千円）

[事業内容]

- ・ 地すべり対策事業 152,500千円
- ・ 土地改良基礎調査事業 70,000千円

森林整備事業（森林課）

52,059千円（当初予算とあわせ 369,216千円）
（R2当初 346,247千円）

温室効果ガス削減に資する森林整備を促進するため、森林組合等が行う計画的・集約的な搬出間伐等に対し助成します。

[事業内容]

1 搬出間伐 49,632千円

[事業主体] 森林組合等

[補助率] 6.5/10（国3/10、県義務1/10、県任意2.5/10）

2 林内路網整備 2,427千円

[事業主体] 森林組合等

[補助率] 5.5/10（国3/10、県義務1/10、県任意1.5/10）

治山事業〔再掲〕（森林課）

455,000千円（当初予算とあわせ 1,495,119千円）
（R2当初 1,417,043千円）

災害に強い森林をつくるため、山崩れ・地すべり被害地の復旧や予防工事、海岸保安林の整備等の工事を実施します。

[事業内容]

・山地治山事業 160,000千円

・保安林整備事業 295,000千円

生産拠点漁港市場機能強化事業【新規】(水産課)

23,115千円

漁業者の収益向上を図るため、鮮度管理・衛生管理機能を有し、高品質で安全な水産物が供給可能な荷さばき所の整備に係る経費を助成します。

[事業主体] 館山漁業協同組合

[補助率] 国2/3、県1/10

[設置場所] 船形漁港

[実施内容] 実施設計

漁港建設事業〔一部再掲〕(漁港課) 1,335,900千円(当初予算とあわせ 3,924,890千円)

(R2当初 4,663,511千円)

水産物の生産及び流通機能の強化を図るため、防波堤等の漁港施設を整備するとともに、漁港の長寿命化対策や市場機能の強化等を推進します。

[主な事業]

・ 拠点漁港整備事業	554,600千円
・ 漁港漁村基盤整備事業	30,000千円
・ 水産基盤ストックマネジメント事業	698,200千円
・ 漁港整備事業	38,100千円
・ 漁港建設調査事業	15,000千円